

ウェビナー

「サステナブルシーフードと生態系への配慮」

第1回目：2021年7月2日（金）15-17時

第2回目：2021年7月20日（火）15-17時

参加費無料

参加対象者：水産物を扱う企業様、行政、研究者、NGO など

趣旨

国内外でサステナブルシーフードへの関心が高まるなか、国内でも海洋資源の持続可能性に向けた取り組みが増えております。しかし、漁業による生態系への影響への注目度は未だに低いいため、特にサプライチェーンの企業様にご理解を深めていただくことが重要です。当ウェビナーでは、MSC 認証の柱の一つである「漁業が生態系に与える影響」に関する専門家、漁業者、研究者による講演、海外のスーパーマーケットやグローバルなイニシアティブの事例紹介を通し、海洋生態系も含めた真のサステナブルシーフードについて、最新の情報を参加者の皆様にご提供します。ディスカッションセッションでは意見交換を行い、生態系への配慮について、サプライチェーンと生産者の連携形成の必要性を考えます。

プログラム

第1回目（7月2日 15-17時）

- ・開会の辞 沖恵梨（パッカーカード財団）
- ・講演1 絶滅危惧種・保護種に関する MSC 審査基準 Shaun McLennan（MSC 本部）
- ・講演2 次の世代へ繋げるために ～臼福本店が取り組む SDGs ～ 臼井壯太郎（臼福本店）
- ・講演3 気仙沼遠洋漁協 メカジキ、ヨシキリザメ FIPー 気仙沼から持続可能な漁業を守り未来へー 鈴木一郎（気仙沼遠洋漁業協同組合）、山内愛子（シーフードレガシー）
- ・パネルディスカッション

第1回目参加お申し込み（6月30日締め切り）

https://birdlife.zoom.us/webinar/register/WN_5HplAOdzRmSJQxF3ag-3IQ

第2回目（7月20日 15-17時）

- ・講演1 イギリス大手スーパーによる混獲評価 Chris Brown (ASDA)
- ・講演2 漁業における海亀混獲防止手法について Rory Crawford (バードライフ・インターナショナル)
- ・講演3 漁業における海鳥混獲対策 塩出大輔（東京海洋大学）
- ・講演4 SeaBOS タスクフォースと絶滅危惧種保全 鈴木康子（バードライフ・インターナショナル）
- ・講演4 SeaBOS タスクフォースと絶滅危惧種保全 Martin Exel (SeaBOS)
- ・パネルディスカッション

第2回目参加お申し込み（7月18日締め切り）

https://birdlife.zoom.us/webinar/register/WN_6cghCjs5S2mE9VgFcQg48A

担当：海洋プログラム 鈴木康子 yasuko.suzuki@birdlife.org